

10年ビジョンの検討

会社の描く未来像としてビジョンがある。

私は2009年の誕生日に12年ビジョンを発表したので、10年が経過しようとしている。

過去のセミナーでも、参加者に10年後のビジョンの話聞くことが多かった。

高齢の経営者の方から「もう死んでいる」と言われて、

「自分が死んでも会社が残るなら後継が必要だ」などと話していたが、自分もそこを考える年になってきた。

自社が10年後も存続するために、若い人が働きたい会社にしていくことが必要だ。

自分がいない10年後を想像し、次の世代に会社を引き継いでいきたいと考えている。



第126回 座談会

発達障害を考える

日時：2月27日(水) 18:30~21:00

申込：Webサイトをご確認ください

会員企業紹介

社会福祉法人 のぞみ福祉会 理事長 平形恒雄 さん

内容：第二種社会福祉事業

特徴：精神障がいを持つ方々の個々の思いを尊重し、安定した生活と働く環境を提供していくことをモットーに「自分らしく生きる」ことを支援しています。

<http://nozomi-fukushikai.jp/>

ひろの鍼灸院

院長 廣野敏明 さん

内容：鍼灸指圧マッサージ治療院・在宅ケア

特徴：鍼灸指圧マッサージの他に姿勢や、運動、ストレッチ、食事などの日常生活の注意点にも必要に応じ、アドバイスさせていただきます。

<http://hirono-web.com/>

方針と目標設定

1月は、経営理念から「笑顔」「自立」「つながり」という3つのキーワードを抽出し、関係者の抱負を聞いてきた。

これは、方針や目標を決めるために必要なことなので、大切にしていこう。

会社の方針としては、大きな変化はない。

「ヒト」「モノ(サービス)」「カネ」に関して、次年度は自主的に目標設定をして、役割分担を明確にして、各自の自立性を高めて行きたいと考えている。

利用者さんが夢を叶えて卒業できるよう、支援体制については多様性を意識し、充実させたい。

サービスの質的向上をめざした教育体制については、ともに育ちあう風土を大切にしながら、継続的に研修を行う。

高木家の日常

6人家族(妻1人、子ども4人)
長男専1、長女高2、次男中3、次女中1 全員O型 自由人

中3の次男は受験生だが、最近学校が楽しくなってきたようだ

勉強は担任の教科が好きになったようだし、体育のハンドボールがすこぶるお気に入りだ。

野球でファーストを守っていたこともあり、ハンドボールのゴールキーパーが簡単らしい。どこに投げられたボールでも捕ってたからな(笑)

長男は、私立○・公立×・中退から専門学校へ
長女は、私立×二次募集・公立○・大学を目指す
次男は、確実な私立を受けた後、公立をどうするか

不思議なことに高校には行きたいらしい。親の目から見て、高校も大学もなじまないと思うのでどうなってもええかと思う(笑)

将来の夢は、e-sports選手らしいし。

これから卒業まで中学生生活を楽しみながら、高校受験も好きのようにがんばってほしいと思う。